中野市介護保険事業運営協議会 意見・質問の概要及び市の考え方等

No	意見・質問の概要	市の考え方等
1	高齢者支援、介護予防等細かく配慮 していただき、ありがたく思う。 資料3の「買物弱者支援事業」は、 近くに店舗がない方にはとても助か ると思う。	買物弱者支援事業の移動販売車については、令和4年3月下旬に運行を開始できるよう、実施事業者が準備を進めています。 また、来年度においても事業者を募集する計画としています。
2	今回の会議資料にはないが、「介護支援ボランティアポイント事業」の対象を広げた方がいいと思う。また、「中野市老人福祉計画・第8期介護保険事業計画」のアンケー問書に、介護予防の取組状別について、「きっかけがあれば取り組み方がわからない」と回答した方が約30%いるが、この方たちを事業」では、「参加してみたい介護予防事業」では、「参加してみたい介護予防事業」では、「参加してみたい介護予防事業」では、「参加してみたい介護予防事業」では、「参加してみたい介護予防事業を考えた方が出てら、民間の力も活用しながら、様々な介護予防事業を考えた方がいと思う。	介護支援ボランティアポイント事業は、高齢者のボランティア活動を支援し、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を促進するために実施しており、65歳以上の方を対象としているものです。 介護予防の取組みについては、現在コロナ禍で市の事業も延期・中止しており、地域での活動にも制限がありますが、引き続き啓発に努めてまいります。 また、今年度介護予防把握事業として75歳以上の方に実態調査を行い表す。 また、今年度介護予防把握事業として75歳以上の方に実態調査を行います。 今後個々の結果に合わせた教室・サービス等の案内をし、介護予防にながる取組みを行ってまいります。 今後さらに高齢化が進行するなか、高齢者の皆さんが自発的に介護予防に取り組んでいける体制づくりを、地域の皆さんや関係団体と連携しながら推進してまいります。